

大場 正昭 議員

新年度を迎えて

Q 問 乳幼児医療費助成対象年齢を小学校卒業時まで引き上げる考えは。

A 答 まず、本年10月から小学校就学前の子どもの1回500円の自己負担金をなくし、完全無料化しようと考えている。助成対象年齢の引き上げは、次の段階の検討課題としたい。

Q 問 温室メロン農家への対応で、廃油などの活用も大切と思うが、廃油提供先の連絡窓口になることはどうか。

A 答 一部の農家では個人でガソリンスタンドや自動車整備工場を回り、廃油を購入していると伺っている。廃油の確保は、廃油の量に限りがあるため、業者でも難しい状況と伺っており、環境に配慮した農業を推進するためバイオマスエネルギーを含め、クラウンメロン支所とも研究をしていきたい。

Q 問 三川地区の活性化や将来の発展を考え、西山地域を工業適地としての可能性を探る考えは。

A 答 新東名高速道路や東名高速道路のインターチェンジの活用などの立地特性があるが、接道条件が整っていないなどの課題もある。今後、都市計画マスタープランの位置づけに基づき、幅広い視点から考えていきたい。



乳幼児医療費受給者証

寺井 雄二 議員

幼稚園・小中学校に対し、保護者から理不尽な要求はないか

Q 問 管内小中学校、幼稚園で理不尽な要求に対して、教育委員会としてどのように指導をされているか。

A 答 毅然とした態度で意思表示をするともに、組織的に対応するよう指導している。

家庭での温暖化防止の取り組みは

Q 問 自治会連合会で地球温暖化防止を活動目標に掲げているが、家庭での取り組みについてどのように連携を図っていくのか。

A 答 マイバッグ運動、ごみの分別、再資源化等が各家庭に浸透するよう情報提供などに努めると伺っている。市としても、より積極的に連携し、地球温暖化対策に取り組みたい。

磐田掛川線の西浅羽 (通称)七曲がりの道路改良は

Q 問 (通称)七曲がりは、磐田掛川線の工事区間(浅名～岡崎)が開通したら危険度が増すが、どう思うか。また梅山地区広瀬橋手前の交差点の安全対策は取れないか。

A 答 (通称)七曲がりの道路改良工事は、県の方向性や地元の合意状況を見ながら対応していきたい。広瀬橋手前交差点は、道路幅員を含め、掛川市と調整をしていきたい。



カーブが連続する(通称)七曲がり